康式第3 号				尹彻尹	莱評価表(令木	」2年度)							
事業コード	2261		課コード	0302	会計種	別一般会計			予算	算の種類	■政策	□経常 [□なし
1. 事業の概要(PLAN)													
	①事業名	基本事業				実施計画への	ח	○有 ●無		②如罪名	古足生迁郊	,市民活動支援調	#
			公益活動支援指針の進行	行管理		位置づけ		- " - "		②部課名		市民生活部・市民活動支援課	
	③事業主体 ⑤事業期間	●市 O·	その他(会和	2年度 ~ 令和 6年度) ④対象地区 ⑥担当職員数		我孫子 □天王台	□湖北 4 人	□新木 □ (換算人数	□布佐	●全市 0.25 人)	
(1)事業概要	⑦事業費		0.12	(当	初)	円 (うち人件費 2,175 千円)							
	(人件費含む)	総事業費		0 千円		当該(開始)年	(変更	(変更後)		(うち人件費	費 千円)		
	⑧施策の位置づけ	施策	41201	重点プロジェクト への位置づけ	重点 2	基本計画地区計画への位置		○有 ●無		部門別計画への 位置づけ	(計画名)	市民公益活動支援	爰指針
	**************************************		自立して継続的に活動	できるよう、団体の基盤強化が図	 れるような支援に取り組みま ^っ			-市の市民公益活動へ	の支援方針を明		<u> </u> を行う.		
(2)目的	施策目的 · 展開方向		びこ市民活動ステーションを中心に市民活動支援事業を展開するとともに、公募補助金制度等に。 行います。さらに、市民活動団体や自治会、まちづくり協議会等との連携を図ります。			事業目的							
		「我孫子市市民会会」また、市民活動			○平成27年に改定した「我孫子市市民公益活動支援指針」の検証を行い、令和2年度中に新たて改定する。 なお、改定にあたっては、中央学院大学、あびこ市民活動ネットワーク、あびこ市民活動ステー 管理者、社会福祉協議会などの多様な主体と連携して進める。					新たな指針と			
		なお、平成31:	当該年度 執行計画	なお、						テーション指			
(3)事業内容	内 容		弁八1」計画	日生日									
			当該年度	指針に	指針に基づく事業の実施件数				単位 件 想定値				
						活動結果指	票				単位		
(4)達成目標(期待する成果)	指針に基づく事業	が宇施されている		票(期待する成果)	指標種類	協策の	指標 施策の実施率(実施された施策数/施策数)			単位 (5)現況値			
当該年度	指針に基づく事業				直接		施策の実施率(実施された施策数/施策数)			% 100			
令和 3年度 					直接				70			1	
令和 4年度	和 4年度 指針に基づく事業が実施されている 市民活動の現状、課題、指針の見直しについては、多様)実施率(実施された	^{末数)} 96			1	
(7)事業実施上の課題と対応	市民活動の現状、	代替案検討	+	○ 有 ●無									
	平成31年度 令和 2年度							令和 3年度			令和 4年度		
	政策	内 容	金額(千円)	政 内 容	予算額(千円)	央算額(千円)		内 容	金額(千	円) 政	内 容		金額(千円
	來!			* 市民公益活動支援指針の見直	īL 0	市」	民公益活動支	医援指針の進行管理		0 市民公益	活動支援指針の	進行管理	
実施内容													
(8) 施行事項 費 用													
予算(決算)額 国庫支出金	補助率	<u></u> 計 0 9		補助率	0 % 0	補助	率	0 %		0 補助率	合 計	0 %	
県支出金 起債 (9) 財源内訳	補助率 充当率	0 9			0 % 0 0 % 0	補助 充当		0 % 0 %		0 補助率 0 充当率		0 % 0 %	
ー般財源 その他の財源	□特会 □受	益 口基金 口その作	他 0				□特会 □受益	益 □基金 □その他		0 0 □特会	口受益 口基金	□その他	
換算人数(人) 正職員人件費			0		0. 25 2. 175					0. 25 . 175		•	0. 2 2. 17
(10) 人件費等 嘱託職員報酬額			0										
臨時職員官金額			0		0					0			
			0		0 2, 175				2,				
事業費(予算(決算)額+正職員人件 (11)単位費用 (事業費/活動結果指標)	貴)	0千円/**			0 2, 175				2,	0			
事業費(予算(決算)額+正職員人件 (11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(DO+CHE	貴)	0千円/**	0	181. 25千円	0 2, 175					0 . 175			2, 17
事業費(予算(決算)額+正職員人件 (11)単位費用 (事業費/活動結果指標)	CK)		事前	181.25千円	0 2,175 引/件	○① 東前旋靱での		後評価(評価結		0 . 175	t))		2, 17
事業費(予算(決算)額+正職員人件 (11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE 評価項目	現在の指針は、平 そのため、令和2	成27年度に改定	事前	181.25千円 181.25千円	0 2,175 引/件	○①事前確認での: ○②事前確認での:	想定どおり			0 . 175	む))		2, 17
事業費(予算(決算)額+正職員人件 (11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE	度) 現在の指針は、平 そのため、令和 2	成27年度に改定	事 前されたもので、時代や	181.25千円 181.25千円	0 2,175 引/件	○②事前確認での	想定どおり 想定どおりて		果に応じ、改善	0 . 175	t))		2, 17
事業費(予算(決算)額+正職員人件 (11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目	現在の指針は、平そのため、令和2	成27年度に改定 年度に改訂し、新	事 前されたもので、時代やしい指針に基づく事業(181.25千円 カ 評 価 環境の変化に伴い見直す必要があっ の進行管理を行う。	0 2,175 引/件	○②事前確認での? <想定どおりとした	想定どおり 想定どおりて 理由/想定	でなかった どおりでなかった原図	果に応じ、改善	0 175			2, 17
事業費(予算(決算)額+正職員人件3 (11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性)	選を で	成27年度に改定 年度に改訂し、新 NPO、市民団体等 で市が実施するこ	事 前されたもので、時代や	181.25千円 181.25千円	0 2,175 引/件	○②事前確認での? <想定どおりとした □①民間企業、N □②市が主導で進	想定どおり 想定どおりて 理由/想定 PO、市民団 めなければ実	でなかった どおりでなかった原匠 日体等では実施できな R効性がなかった	果に応じ、改善	0 . 175		1>	2, 17
事業費(予算(決算)額+正職員人件] (11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要	選を で	成27年度に改定 年度に改訂し、新 NPO、市民団体等 で市が実施するこ 体が市しかない	事 前されたもので、時代やしい指針に基づく事業の	181.25千円 カ 評 価 環境の変化に伴い見直す必要があっ の進行管理を行う。	0 2,175 引/件	○②事前確認での? <想定どおりとした □①民間企業、N □②市が主導で進 □③市が先導役と: 促進された	想定どおりて 理由/想定 PO、市民団 めなけことで	でなかった どおりでなかった原匠 のな等では実施できな 足効性がなかった で市民へ普及が一層	果に応じ、改善	0 175		1>	2, 17
事業費(予算(決算)額+正職員人件] (11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要	現在の指針は、平 そのため、令和2 ●①民間企業、ト (理由)□法令等 ■提供主 □その他	成27年度に改定 年度に改訂し、新 NPO、市民団体等で市が実施するこ 体が市しかない る市が推進すべきで	事前されたもので、時代やけい指針に基づく事業の	181.25千円 カ 評 価 環境の変化に伴い見直す必要があっ の進行管理を行う。	0 2,175 引/件	○②事前確認での? <想定どおりとした □①民間企業、N □②市が主導で進 □③市が先導役と・ 促進された □④市の支援が敗 □⑤サービス水準	思定どおりて 理由/想定 POなけたこと Rota POなった Rota Rota Rota Rota Rota Rota Rota Rota	でなかった どおりでなかった原配 出体等では実施できな 変効性がなかった で市民へ普及が一層 は標の実現に貢献した	果に応じ、改善	0 175		1>	2,17 改善検記 〇要 〇不要
事業費(予算(決算)額+正職員人件] (11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必 要 性 (2)市が実施する必要性は	現在の指針は、平 そのため、令和2 ●①民間企業、ト (理由) □法供生 □その他 ○②自治体である (理由) □市が主 □市が実	成27年度に改定 年度に改訂し、新 NPO、市民団体等 で市が市しかない る市が推進すべきに 適で進めすること 施・提供するること	事 前されたもので、時代やけい指針に基づく事業の しい指針に基づく事業の をでは実施できない とが定められている	181.25千円 す 評 価 環境の変化に伴い見直す必要があっ 変化で管理を行う。	0 2,175 引/件	○②事前確認での: <想定どおりとした □①民間企業、N □②市が生導で進 □③市が先導役と 促進された □④市の支援が政 □⑤サービス水準 □⑥サービスの安; □⑦その他	思定どおりて 理由/想定 POなけたこと Rota POなった Rota Rota Rota Rota Rota Rota Rota Rota	でなかった どおりでなかった原配 出体等では実施できな 変効性がなかった で市民へ普及が一層 は標の実現に貢献した	果に応じ、改善	0 175			2,17 改善検記 ○要 ○不要
事業費(予算(決算)額+正職員人件] (11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必 要 性 (2)市が実施する必要性はあるか?	現在の指針は、平 そのため、令和 2 ●①民間企業、令 通提供主 日本の他 ○②自治体である(理由)日本市が主 サーが支	成27年度に改定 年度に改訂し、新 NPO、市民民する 体が市しかない をがましたさい る専施・提証すること は必ずされる できたとこと る事施・提証さること 表現すること にとなる できたとこと ながること	事 前されたもので、時代やしい指針に基づく事業(をでは実施できないとが定められているであるより実効性が得られる	181.25千円 す 評 価 環境の変化に伴い見直す必要があっ 変化で管理を行う。	0 2,175 引/件	○②事前確認での? <想定どおりとした □①民間企業、N □②市が主導で進 □③市が先導役と・ 促進された □④市の支援が改 □⑤サービス水突	思定どおりて 理由/想定 POなけたこと Rota POなった Rota Rota Rota Rota Rota Rota Rota Rota	でなかった どおりでなかった原配 出体等では実施できな 変効性がなかった で市民へ普及が一層 は標の実現に貢献した	果に応じ、改善	0 175			2,17 改善検言 〇要 〇不要
事業費(予算(決算)額+正職員人件] (11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必 要 性 (2)市が実施する必要性はあるか?	現在の指針は、平 そのため、令和 2 ●①民間企業、令 通提供主 日本の他 ○②自治体である(理由)日本市が主 サーが支	成27年度に改定 年度に改訂し、新 NPO、市底団もこ で市が市しかない る事が推進すべきで 施・提供するここと 提供することと と では、 と にと にと にと にと にと に に に に に に に に に に に に に	事 前されたもので、時代やけい指針に基づく事業(いたを)とが定められている	181.25千円 す 評 価 環境の変化に伴い見直す必要があっ 進行管理を行う。 <その他の内容>	0 2,175 引/件	○②事前確認での: <想定どおりとした □①民間企業、N □②市が生導で後と 促進された □④市の支援が政 □⑤サービスの安; □⑥サービスの安; □⑦その他 <その他の内容>	想定どおり 想定どおり では 理由/想定 P O C けった 中のに 中のに 中のに 中のに 中のに 中のに で のに で のに で のに で のに の の の で の の の の の の の の の の の の の	でなかった どおりでなかった原見 な等では実施できな 変効性がなかった で市民へ普及が一層 は標の実現に貢献した にないない。	果に応じ、改善	0 175			2,17 改善検言 〇要 〇不要
事業費(予算(決算)額+正職員人件] (11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必 要 性 (2)市が実施する必要性はあるか?	現在の指針は、平 そのため、令和 2 ●①民間企業、「等	成27年度に改定 年度に改訂し、新 NPO、市底団もこ で市が市しかない る事が推進すべきで 施・提供するここと 提供することと と では、 と にと にと にと にと にと に に に に に に に に に に に に に	事 前されたもので、時代やしい指針に基づく事業をでは実施できないとが定められているであるより実効性が得られるにより、良質で安定して政策・施策の目標の	181.25千円 す 評 価 環境の変化に伴い見直す必要があっ 進行管理を行う。 <その他の内容>	0 2,175 月/件	○②事前確認での:	想定どおりりで 関定という。 思想では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	でなかった どおりでなかった原配 出体等では実施できな 変効性がなかった で市民へ普及が一層 は標の実現に貢献した	果に応じ、改善	0 175 清楽検討(拡充も含 変施の具体的な内容			2,17 改善検言 〇要 〇不要
事業費(予算(決算)額+正職員人件] (11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要 性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	プログライン 現在の指針は、平名のため、令和2 でのため、令和2 でのため、令和2 では、一名のでは、一名のでは、一名のでは、「理由」では、一名のでは、「理由」では、「理由」では、「理由」では、「理由」では、「理由」では、「理由」では、「理由」では、「理由」では、「理由」では、「理由」では、「理由」では、「理由」には、	成27年度に改定 年度に改訂し、新 NPO、市底団もこ 下度団るこ 大字施かない お導施が推進めますこるこる で提供配こととにより でで提供配ことにより では、 の内 であります。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	事 前されたもので、時代やしい指針に基づく事業をでは実施できないとが定められているであるより実効性が得られるにより、良質で安定して政策・施策の目標の	181.25千円 対 評 価 環境の変化に伴い見直す必要があっ 進行管理を行う。	0 2,175 月/件 る。 を的な内容 活動ネットワーク(市内市民活	○②事前確認での:	想定どおりりで 関定という。 思想では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	どおりでなかった原記 どおりでなかった原記 団体等では実施できな 変効性がなかった で市民へ普及が一層 目標の実現に貢献した で確保された	果に応じ、改善国>	0 175 清楽検討(拡充も含 表施の具体的な内容 参加・ 当初期待した以上	・必要性の理由		2,17 改善検記 〇要 〇不要
事業費(予算(決算)額+正職員人件] (11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性) 必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	現在の指針は、平 でのため、令和2 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	成27年度に改新 で年度に改新 アウーボールでは、 アウーボールでは、 で体が、実施・保証では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	事 前されたもので、時代やさしい指針に基づく事業(をおこれを)をいるとが定められているとがをあるより実効性が得られるにより、良質で安定して政策・施策の目標の	181.25千円 前 評 価 環境の変化に伴い見直す必要があっ の進行管理を行う。 <その他の内容> 大をの他の内容>	0 2,175 3/件 る。 る。 がな内容 動ネットワーク(市内市民活動ステーション	○②事前確認での: <想定どおりとした □①民間企業、N □②市が先導でといて。 「②ではなります。で進し、ではなりをした。 「③ではなります。では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	想定どおりりで 関定という。 思想では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	どおりでなかった原記 どおりでなかった原記 団体等では実施できな 変効性がなかった で市民へ普及が一層 目標の実現に貢献した で確保された	果に応じ、改善 別> かった <市身	0 175	・必要性の理由		2,17 改善検記 〇要 〇不要
事業費(予算(決算)額+正職員人件] (11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要 性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	現在の指針は、平2 での指針は、平2 でのため、 中2 でのため、 中2 でのため、 中2 でのため、 中3 では、	成27年度に改定 年度に改訂し、新 NPの、中度に改訂 下で市がしかない で体があった。 お導施・提供証さとにと 提供証さとにとと 参加・協働回有有りり に市市民の動と連携 にかまる。	事 前されたもので、時代やさしい指針に基づく事業(をおこれを)をいるとが定められているとがをあるより実効性が得られるにより、良質で安定して政策・施策の目標の	181.25千円 打 評 価 環境の変化に伴い見直す必要があっ の進行管理を行う。	0 2,175 3/件 る。 る。 がな内容 動ネットワーク(市内市民活動ステーション	○②事前確認での: <想定どおりとした □①民間企業、N □②市が先導でといて。 「②ではなります。で進し、ではなりをした。 「③ではなります。では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	想定どおりりで 関定という。 思想では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	どおりでなかった原記 どおりでなかった原記 団体等では実施できな 変効性がなかった で市民へ普及が一層 目標の実現に貢献した で確保された	果に応じ、改善 別 >	0 175 175 	・必要性の理由	容	2,17 改善検記 〇要 〇不要
事業費(予算(決算)額+正職員人件] (11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要 性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	現在の指針は、平2 でのため、令和2 でのため、令和2 でのため、令和2 でのため、令和2 でのため、令和2 でのため、令和2 でのため、でのは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	成27年度に改定 年度に改訂し、新 NPO、市底にない で市が市しかない で市が進度ない お導施・提展証さにとと 提解ことこる 参加・参参参参 動画画有りり に市市民の参と実施 で事業を実施	事 前されたもので、時代やさしい指針に基づく事業(をおこれを)をいるとが定められているとがをあるより実効性が得られるにより、良質で安定して政策・施策の目標の	181.25千円 前 評 価 環境の変化に伴い見直す必要があっ の進行管理を行う。 <その他の内容> 大をの他の内容>	0 2,175 3/件 る。 る。 がな内容 動ネットワーク(市内市民活動ステーション	○②事前確認での: <想定どおりとした □①民間企業、N □②市が先導でといて。 「②ではなります。で進し、ではなりをした。 「③ではなります。では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	想定どおりりで 関定という。 思想では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	どおりでなかった原記 どおりでなかった原記 団体等では実施できな 変効性がなかった で市民へ普及が一層 目標の実現に貢献した で確保された	果に応じ、改善 別 >	0 175 175 	・必要性の理由	容	2,17 改善検記 〇要 〇不要
事業費(予算(決算)額+正職員人件] (11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要 性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	現在の指針は、平2 での指針は、平2 でのため、 中2 でのため、 中2 でのため、 中2 でのため、 中3 では、	成27年度に改定 年度に改訂し、新 NPO、市底にない で市が市しかない で市が進度ない お導施・提展証さにとと 提解ことこる 参加・参参参参 動画画有りり に市市民の参と実施 で事業を実施	事 前されたもので、時代やさしい指針に基づく事業(をおこれを)をいるとが定められているとがをあるより実効性が得られるにより、良質で安定して政策・施策の目標の	181.25千円 前 評 価 環境の変化に伴い見直す必要があっ の進行管理を行う。 <その他の内容> 大をの他の内容>	0 2,175 3/件 る。 る。 がな内容 動ネットワーク(市内市民活動ステーション	○②事前確認での: <想定どおりとした □①民間企業、N □②市が先導でといて。 「②ではなります。で進し、ではなりをした。 「③ではなります。では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	想定どおりりで 関定という。 思想では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	どおりでなかった原記 どおりでなかった原記 団体等では実施できな 変効性がなかった で市民へ普及が一層 目標の実現に貢献した で確保された	果に応じ、改善 別 >	0 175 175 	・必要性の理由	容	2,17 改善検記 〇要 〇不要
事業費(予算(決算)額+正職員人件] (11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要 性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	現在の指針は、平2 でのため、令和2 でのため、令和2 でのため、令和2 でのため、令和2 でのため、令和2 でのため、令和2 でのため、でのは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	成27年度に改定 年度に改訂し、新 NPO、市底にない で市が市しかない で市が進度ない お導施・提展証さにとと 提解ことこる 参加・参参参参 動画画有りり に市市民の参と実施 で事業を実施	事 前されたもので、時代やさいお針に基づく事業(をが定められている) である より実効性が得られるにより、良質で安定して政策・施策の目標の	181.25千円 前 評 価 環境の変化に伴い見直す必要があっ の進行管理を行う。 <その他の内容> 大をの他の内容>	0 2,175 3/件 る。 る。 ある。 のな内容 が動ネットワーク(市内市民活動ステーションでは、 の意見交換 中央学院大学等との意見交換	○②事前確認での: <想定どおりとした □①民間企業、N □②市が生導でといて、できるできるできる。 「のできるが、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは	想定どおりりで 関定という。 思想では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	どおりでなかった原記 どおりでなかった原記 団体等では実施できな 家効性がなかった で市民へ普及が一層 団裸の実現に貢献した で確保された	果に応じ、改善 別 >	0 175 175 	・必要性の理由	容	2,17 改善検記 〇要 〇不要
事業費(予算(決算)額+正職員人件 (11)単位費用 (第業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理性 背景は?(事業の必要性) 必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	現在の指針は、平2 でのため、令和2 でのため、令和2 でのため、令和2 でのため、令和2 でのため、令和2 でのため、令和2 でのため、でのは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	成27年度に改立 年度に改新 P O 、 市底にするい で体が、実施・保護では、 を表すされている。 では、またいでは、 では、またいでは、 では、またいでは、またいでは、 では、またいでは、またいでは、 では、またいでは、またいでは、 では、またいで	事 前されたもので、時代やさいお針に基づく事業(をが定められている) である より実効性が得られるにより、良質で安定して政策・施策の目標の	181.25千円	0 2,175 月/件 る。 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	○②事前確認での:	想定どおりりて 関定とおりりて で で で で で で で で で で で で で た た た た で た た で た た で た た で た れ た の た れ た の た れ た の た れ た の た れ た の ら ん た の ら ん ん た の ら ん り ん り ん り ん く く く く く く く く く く く く く	どおりでなかった原記 どおりでなかった原記 団体等では実施できな 家効性がなかった で市民へ普及が一層 団裸の実現に貢献した で確保された	果に応じ、改善 別> かった <市事	0 175 175 	・必要性の理由 高働の程度・内 理由/期待以下	容	2,17 改善検記 〇要 〇不要
事業費(予算(決算)額+正職員人件] (11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性) 必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	(理由) □ (型度) □ (型E) □ (型E) □ (型E) □ (型E) □ (型E) □ (TE) □	成27年度に改立 (では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	事 前されたもので、時代やさいお針に基づく事業(をが定められている) である より実効性が得られるにより、良質で安定して政策・施策の目標の	181. 25千円 可 評 価 環境の変化に伴い見直す必要があっの進行管理を行う。 <その他の内容> <その他の内容> 大た 「指針策定時には、あびこ市民活動団体のネットワーク組織)、指定管理者、社会福祉協議会、会を実施する。 取組む 準備段階ではメールを活用し、	0 2,175 月/件 る。 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	○②事前確認での:	想定どおりりて 関定とおりりて で で で で で で で で で で で で で た た た た で た た で た た で た た で た れ た の た れ た の た れ た の た れ た の た れ た の ら ん た の ら ん ん た の ら ん り ん り ん り ん く く く く く く く く く く く く く	どおりでなかった原記 どおりでなかった原記 団体等では実施できな 家効性がなかった で市民へ普及が一層 団裸の実現に貢献した で確保された	果に応じ、改名 図> かった <市身	0 175 175 175 18年 19年 19年 19年 19年 19年 19年 19年 19年 19年 19	・必要性の理由	容	2,17 改善検記 〇要 〇不要
事業費(予算(決算)額+正職員人件] (11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性) 必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	(理由) □ (型度) □ (型E) □ (型E) □ (型E) □ (型E) □ (型E) □ (TE) □	成27年度に改革 (本文) (本文) (本文) (本文) (本文) (本文) (本文) (本文)	事 前されたもので、時代やさいお針に基づく事業(をが定められている) である より実効性が得られるにより、良質で安定して政策・施策の目標の	181.25千円 対 評 価 環境の変化に伴い見直す必要があっ の進行管理を行う。 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉	0 2,175 月/件 る。 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	○②事前確認での:	想定どおりりて 関定とおりりて で で で で で で で で で で で で で た た た た で た た で た た で た た で た れ た の た れ た の た れ た の た れ た の た れ た の ら ん た の ら ん ん た の ら ん り ん り ん り ん く く く く く く く く く く く く く	どおりでなかった原記 どおりでなかった原記 団体等では実施できな 家効性がなかった で市民へ普及が一層 団裸の実現に貢献した で確保された	果に応じ、改名 図> かった <市身	0 175 175 	・必要性の理由	容	2,17 改善検言 〇 要 〇 不要 〇 不要
事業費(予算(決算)額+正職員人件! (11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民人の参加や市水民との協働 エ夫しづくり)	(理由) □(2年) 環境と変態(2年) □(3年) □(3年) □(4年) □(4年) □(5年) □(54年) □(544+144) □(544+	成27年度に改革	事 前されたもので、時代やさいお針に基づく事業(をが定められている) である より実効性が得られるにより、良質で安定して政策・施策の目標の	181.25千円 対 評 価 環境の変化に伴い見直す必要があっ の進行管理を行う。 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉	0 2,175 月/件 る。 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	○②事前確認での:	想定どおりりで 関定という 思想では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	どおりでなかった原記 どおりでなかった原記 団体等では実施できな 家効性がなかった で市民へ普及が一層 団裸の実現に貢献した で確保された	果に応じ、改名 図> かった <市身	0 175 175 175 18年 19年 19年 19年 19年 19年 19年 19年 19年 19年 19	・必要性の理由	容	2,17 改善検言 〇 要 〇 不要 〇 不要
事業費(予算(決算)額+正職員人件! (11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要性 (2)市が実施する必要性はある実施の必要性) おるないののででは、のででは、のででは、のででは、のででは、のででは、のででは、のでで	(理由) □ (理由) □ (本市市サイが の で で で で で で で で で で で で で で で で で で	成27年度に改な新年度に改な新年度に改立、 (本) では、	事 前されたもので、時代やしい指針に基づく事業(しい指針に基づく事業)等では実施できないとが定められているとある。よりより、良質で安定して政策・施策の目標の回答	181. 25千円 (国際 (国際 (国際) (国家	の 2,175 月/件	○②事前確認での:	想き 理 D D D D D D D D D D D D D	どおりでなかった原配 は等では実施できな 認効性がなかった で市民へ普及が一層 は一様の実現に貢献した で確保された のな内容(又は今後 場合にはその内容)	果に応じ、改善 別 >	0 175 175 175 18年 19年 19年 19年 19年 19年 19年 19年 19年 19年 19	・必要性の理由	容	2, 17 改善検言 〇 要 〇 不要
事業費(予算(決算)額+正職員人件! (11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理性 背景は?(事業の必要性) 必要性 (2)市が実施での必要性はある方実施の必要性) 市民人の参加ややかかで、(本制づくり) 市民人づくり) 市民人づくり) 「本民の参加である。 「本民の表現である。 「本民の表現であ	(理由) □ (理由) □ (本) (理由) □ (では、中) (で	成27年度に改革	事 前されたもので、時代やしい指針に基づく事業(をが定められているとが定められているとが定められているとので、一般であるよりより、良質で安定して、一般であるという。 して (本)	181.25千円	の 2,175 月/件	○②事前確認での: <想定どおりとした □①民間企業、N □②市が生導でといて。 「②・中・ビスのでは、では、のでは、できないのでは、できないのでは、できないできないできないできないできないできないできないできないできないできない	想定 とおおりて 定と では では では では では では では では では では	だおりでなかった原匠 がおりでなかった原匠 相体等では実施できな を対性がなかった で市民へ実現に貢献した で確保された では保いでは、 では保いでは、 ではないの内容 ではないの内容 ではないの内容	果に応じ、改名 図> かった <市身 〇①② 〈期代	0 175 175 175 18年 19年 19年 19年 19年 19年 19年 19年 19年 19年 19	・必要性の理由	容	2, 17/2 改善検診
事業費(予算(決算)額+正職員人件] (11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性) 必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	(理由) □ (理由) □ (本市市サイが の で で で で で で で で で で で で で で で で で で	成27年度に改な新年度に改な新年度に改立、 (本) では、	事 前 されたもので、時代やしい指針に基づく事業(では実施できないとが定められているとが定められているとかりまり、良質であるよりまり、施策の目標の図。2現況には、 □ ② 現況況値といる	181. 25千円 (国際	の 2,175 月/件	○②事前確認での:	想き 理 P O なっ ・確保 M の ら ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で	だなかった どおりでなかった原配 は等では実施できな 変効性がなかった で市民へ普及が一層 は標の実現に貢献した で確保された のな内容(又は今後 場合にはその内容)	果に応じ、改善 別> かった <市事	0 175 175 175 18年 19年 19年 19年 19年 19年 19年 19年 19年 19年 19	・必要性の理由 高働の程度・内 理由/期待以下	容	2, 17 改善検言 〇〇不要要 〇〇不要要要要要要要要
事業費(予算(決算)額十正職員人件! (11)単位費用 (事業費/予算(表別結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理性 背景は?(事業の必要性) 必要性 (2)市が含か変要性はある方実施の必要性) 市民人の参加したの協働の工夫 環境(の配慮して事業を進め)	(理由) □ (型)	成27年度に改定 年度に改定 年度に改定 年度に 改定 1 年度に 改定 1 年度に 1 年度	事 前 されたもので、時代やしい指針に基づく事業(では実施できないとが定められているとが定められているとかりまり、良質であるよりまり、施策の目標の図。2現況には、 □ ② 現況況値といる	181.25千円 (関連の変化に伴い見直す必要があって) 評価 (環境の変化に伴い見直す必要があって) (でででは、のの内容) (では、の内容) (では、の内容) (では、の内容) (では、の内容) (では、の方で) (ではないがまが、もので) (ではないがまが、する場合で、、比較対象例におけるのように、 (のの要当性のチェック・事実に基づき設定している。 (ではないがまがもではないがまがする場合ではないがまかずのようでは、 (して) (ではないがまがする場合で、 (して) (して) (ではないがまがする場合で、 (して) (して) (して) (して) (して) (して) (して) (して)	の 2,175 月/件	○②事前確認での: <想定どおりとした □①民間企業、N □②市が生導でといて。 「②・中・ビスのでは、では、のでは、できないのでは、できないのでは、できないできないできないできないできないできないできないできないできないできない	想定 とおおりて 定と では では では では では では では では では では	だなかった どおりでなかった原配 は等では実施できな 変効性がなかった で市民へ普及が一層 は標の実現に貢献した で確保された のな内容(又は今後 場合にはその内容)	果に応じ、改善 別> かった <市事	0 175 175 175 18年 18年 18年 18年 18年 18年 18年 18年 18年 18年	・必要性の理由 高働の程度・内 理由/期待以下	容	2,17 改善検記 OOA 要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要
事業費(予算(決算)額十正職員人件! (11)単位費用 (事業費/予算(表別結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理性 背景は?(事業の必要性) 必要性 (2)市が含か変要性はある方実施の必要性) 市民人の参加したの協働の工夫 環境(の配慮して事業を進め)	(理由) □ (型目) □ (型用) □ (型目) □ (型用) □	成27年度に改革 (本文) (本文) (本文) (本文) (本文) (本文) (本文) (本文)	事 前されたもので、時代やはしい指針に基づく事業(をが定められているとが定められているとが定められているとの数としているとの数とのは、 施策の目標の 図 ② 現況値とい数策・施策の目標の 図 ② ののであるとの数 ののであるとの数 ののであるとの数 ののであるとの数 ののであるといる	181.25千円 (現場の変化に伴い見直す必要があって) 評価 (環境の変化に伴い見直す必要があって) は行管理を行う。 (その他の内容) (その他の内容) (その他の内容) (その他の内容) (大きでは、あびこ市民活、会を実施する。 (本を) (本の世の内容) (本の世	の 2,175 月 7件 日本 2,175 日 7件 日本 2,175 日 7件 日本 3 表示 3 表示 3 表示 3 表示 3 表示 4 表示 4 表示 4 表示	○②事前確認での: <想定どおりとした □①民間企業、N □②市が先神弾でと、促進支援がきさります。 □③・サービス・の他へ <その他の内容 実施した参加・協働が ・養加・協働が	想き で	だおりでなかった原原 は等では実施できな を対性がなかった で市民へ実現に貢献した で確保された (文は今後 場合にはその内容 (文は今後 場合にはその内容 (文は今後 場合にはその内容 (文は今後	果に応じ、改名 図> かった <市	0 1775	・必要性の理由 高働の程度・内 理由/期待以下 「境への配慮 った 原因> ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	容であった原因>	2,17 改善検記 OOA 要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要
事業費(予算(決算)額十正職員人件] (11) 単位費用 (11) 単本費 / 活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1) 事業が今必要である理性) が会のでする必要性はあるがまで、(市場のの必要性) 市工夫の参加いるがでである。では、は、対しているができない。(体制づくり) 市工技・制づくりり) 「環境に配慮してで事業を進め」で記慮 (1) 目標設定は適切か?	(理由) □ (型目) □ (型用) □ (型目) □ (型用) □	成27年度に改文 新	事 前されたもので、時代や美に上の大きには実施できないとが定められているという。 である まりまり 、施策の目標の であるよりまり、施策の目標の できないる でありまり、施策の目標の 「②現況没当の値値と比べ差対」 「②の通道等の水準では、1) 「②国・県助成制の「②の通道等の水準では、1)」 「③回) 「②回) 「②回) 「②回) 「②回) 「②回) 「②回) 「②回) 「②	181.25千円 (国際) 評価 (国際) 課価 (国際) では、 (国際) で	の 2,175 日 3 2,175	○②事前確認での: <想定どおりとした □①民間企業、N □②市が先神弾でと、促進支援がきさります。 □③・サービス・の他へ <その他の内容 実施した参加・協働が ・養加・協働が	想定 世	だおりでなかった原記 は等では実施できな を効性がなかった で市民へ で市民へ 実現に貢献した で確保された のな内容 (又は今後 場合にはその内容) の(2間標価の の(96) (9	果に応じ、改善 マード	10 1775	・必要性の理由 高働の程度・内 理由/期待以下 「境への配慮 った 原因> ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	であった原因>	2, 17 改善検言 〇〇不要要 〇〇不要要要要要要要要
事業費(予算(決算)額十正職員人件] (11)単位費用 (11)単位費用 (11)単位費用 (11)事業が今の評価(D0+CHE) 評価項目 (1)事業が今の事業の必要性と がつかって、のの協働を関するのでは、のの協働を関するのでは、では、では、では、のの協働を関するがである。では、のの協働を関するがである。では、のの協働を関するがである。では、のの協働を関するがである。では、のの協働を関するができません。では、のの協働を関するができません。では、のの協働を対して、のの協働を対して、のの協働を対して、のの協働を対して、のの協働を対して、のの協働を対して、のの協働を対して、のの協働を対して、のの協働を対して、のの協働を対して、のの協働を対して、のの協働を対して、のの協働を対して、ののは、ののは、ののは、ののは、ののは、ののは、ののは、ののは、ののは、のの	(理由) □ (型) □ (型	成27年度に改文 新 27年度にし、	● では実施でもので、いるでは実施でもないいるでは実施でもないいるでは実施でもないいるでは実施でもないいるでは実施をあるよりより、施策の目標ので、であるよりより、施策の目標のではでは、一〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	181.25千円 (国際) 評価 (国際) 課価 (国際) では、 (国際) で	の 2,175 日 3 2,175	○②事前確認での:	想き で	だおりでなかった原記 は等では実施できな を効性がなかった で市民へ で市民へ 実現に貢献した で確保された のな内容 (又は今後 場合にはその内容) の(2間標価の の(96) (9	果に応じ、改善 マード	0 175 175 175 175 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	・必要性の理由 高働の程度・内 理由/期待以下 境への配慮 った 原因> ・ 業費の削減対策	容 であった原因> について かった	2, 17 改善検記 O
	(理由) □ (型) □ (型	成27年度に改革 (本)	事 前されたもので、時代やまいとが定められている 「では実施できないとが定められている」 「では実施できないる」 「では実施できないる」 「では実施できないる」 「では実施できないる」 「では実施できないる」 「では実施できない。 「では実施できない。 「では実施できない。 「では実施できない。 「では実施できない。 「では実施できない。 「では実施できない。 「では実施できない。」 「ではまたい。」 「ではまたいまたい。」 「ではまたい。」 「ではまたいまたい。」 「ではまたいまたいまたいまたい。」 「ではまたいまたいまたいまたいまたいまたい	181.25千円 (国際) 評価 (国際) 課価 (国際) では、 (国際) で	の 2,175 日 3 2,175	○②事前確認での:	想き で	だおりでなかった原記 は等では実施できな を効性がなかった で市民へ で市民へ 実現に貢献した で確保された のな内容 (又は今後 場合にはその内容) の(2間標価の の(96) (9	果に応じ、改善 マード	0 175 175 175 175 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	・必要性の理由 ・必要性の理由 ・必要性の理由 ・病 ・内 ・内 ・関 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内	容 であった原因> について かった	2,17 改善検 OOA 要要 OOA 要要要 OOA 要要要
	(理由) □ (型) □ (型	成27年度に改文 新 27年度にし、	● では実施でもので、いるでは実施でもないいるでは実施でもないいるでは実施でもないいるでは実施でもないいるでは実施をあるよりより、施策の目標ので、であるよりより、施策の目標のではでは、一〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	181.25千円 (国際) 評価 (国際) 課価 (国際) では、 (国際) で	の 2,175 日 3 2,175	○②事前確認での:	想き で	だおりでなかった原記 は等では実施できな を効性がなかった で市民へ で市民へ 実現に貢献した で確保された のな内容 (又は今後 場合にはその内容) の(2間標価の の(96) (9	果に応じ、改善 マード	0 175 175 175 175 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	・必要性の理由 ・必要性の理由 ・必要性の理由 ・病 ・内 ・内 ・関 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内	容 であった原因> について かった	2,17 改善検 OOA 要要 OOA 要要要 OOA 要要要
事業費(予算(決算)額十正職員人件] (11) 単本費 (一) 単本費 (一) 単本費 (一) 単本費 (一) 単位費用 (主) 事業 (一) 一 (一) 一 (一) 中 (一) 一 (一	(理由) □ (では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	成27年度に改文 新 27年度にし、	事 前されたもので、時代や美術では実施できない。 をおりまり、施策の目標の であるといいる 「② 寝間の内容をでいる 「② 寝間を託れている 「③ ② 選挙目を表さる 「③ ③ 直回・有管理託している 「③ ③ 直回・有管理託している 「③ ③ 直回・有管理託している 「③ ③ 減の内容をといる 「③ ③ 前域の内容をといる 「○ ③ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※	181.25千円 (国際) 評価 (国際) 課価 (国際) では、 (国際) で	の 2,175 日 3 2,17	○②事前確認での:	想き で	でなかった どおりでなかった原居 日本等では実施できな 変効性が音形へ 現場の実現に貢献した では保された では保された のな内容 の2日標標 の2日標標 の3利定する の3利定する の3・100 の1日標標	果に応じ、改善 マード	0 175 175 175 175 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	・必要性の理由 ・必要性の理由 ・必要性の理由 ・病の程度・内 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内	容 「であった原因> について かった た原因>	2, 17 改善検診 O
事業費(予算(決算)額十正職員人件] (11) 単位費用 (11) 単位費用 (12. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1) 事業が今必要である必要性) (1) 事業は?(事業費の必要性) (2) 市が実施の必要性) (2) 市が実施の必要性) (2) 市が実施のの協働を対してあるでは、は、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して	歌 (現在の指針は、平2 (理由) □ (型) □ (型	成27年度に改な 年度にし、 で	事 前 されたもので、 で 時代学 に は実施で は実施で ない る に よい とが で が 得ら安	181.25千円 「環境の変化に伴い見直す必要があっ の進行管理を行う。 「表の他の内容> 「表の性の内容> 「表の一般には、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	の 2,175 日 2,175 日 2,175 日 2,175 日 2,175 日 2,175 日 3 2,	○②事前確認での:	想 で	でなかった どおりでなかった原属 は等では実施できな 対性がきではなかが にでいるでは は現の実現に貢献した では保保された の内容 のでは	果に応じ、改善 マー	○ 1775	・必要性の理由 ・必要性の理由 ・必要性の理由 ・病の程度・内 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内	容 「であった原因> について かった た原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
事業費(予算(決算)額十正職員人件] (11) 単本費 (一) 単本 (一) (一) 単本 (一) 単本 (一) 単本 (一) (一) 単本 (一) (一) 単本 (一) (一) (一) 単本 (一) (歌 (現在の指針は、平2 (理由) □ (型) □ (型	成27年度に改な 年度にし、 で	事 前されたもので、いる 事 前されたもので、いる いまが では実施できない をが定められている である 実効性 が質で は実施でれるしい 政策・施策の目標の はないない は でいる は りょり、施策の目標の は でいる は りょり。 「②現現の当等の は は に と の 数 がでして いき で は 実施できない ない は で の は	181.25千円 (国際) 評価 (国境の変化に伴い見直す必要があった (国境の変化に伴い見直す必要があった (国境の変化に伴い見直す必要があった (国際) (国际) (の 2,175 日 2,175 日 2,175 日 2,175 日 2,175 日 2,175 日 3 2,	○②事前確認での:	想 : 理 P かな 策が定	でなかった どおりでなかった原属 は等では実施できな 対性がきではなかが にでいるでは は現の実現に貢献した では保保された の内容 のでは	果に応じ、改善 マー	○ 1775	・必要性の理由 ・必要性の理由 ・必要性の理由 ・病の程度・内 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内	容 「であった原因> について かった た原因>	2, 17: 改善検診 ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○
事業費(予算(決算)額十正職員人件] (11) 単本費の評価(D0+CHE) 評価(D0+CHE) 非価(D0+CHE)	歌) 現在の指針は、和2 現在のため、	成27年度に改革 (年度) では、	事 前されたもので、いる 事 前されたもので、いる いまが では実施できない をが定められている である 実効性 が質で は実施でれるしい 政策・施策の目標の はないない は でいる は りょり、施策の目標の は でいる は りょり。 「②現現の当等の は は に と の 数 がでして いき で は 実施できない ない は で の は	181.25千円 「環境の変化に伴い見直す必要があっ の進行管理を行う。 「表の他の内容> 「表の性の内容> 「表の一般には、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	の 2,175 日 2,175 日 2,175 日 2,175 日 2,175 日 2,175 日 3 2,	○②事前確認での:	想 で	でなかった どおりでなかった原属 は等では実施できな 対性がきではなかが にでいるでは は現の実現に貢献した では保保された の内容 のでは	果に応じ、改善 マー	○ 1775	・必要性の理由 ・必要性の理由 ・必要性の理由 ・病の程度・内 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内	容 「であった原因> について かった た原因>	2, 17/2 改善検診 O N 要要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要
事業の評価(D0+CHE) (11) 単本業力/活動結果指標) 2.事業の評価(D0+CHE) 評価(D0+CHE) 計画の必要性(D0+CHE) おおりままままままままままままままままままままままままままままままままままま	(理由) □ (型) □ (型	成27年度に改革 (年度) では、	● されたもので、いる 事 前 されたもので、いる いっとが定められている である 大りより、施策の目標の であるよりより、施策の目標の 「②3現況当等の 「②3現況当等の 「□3の」(③値と敗すべたのを対す 「□3の」(③値と敗すべきでので、果物管理技術のの 「□3の。」(③4)にの内容 「□3の。」(③1)にの内容 「□3の。」(③1)にの内容 「□3の。」(③1)にの方の内容 「□3の。」(③1)にの方の内容 「□3の方の内容」(③1)にの方の内容 「□3の方の内容」(③1)にの方の内容 「□3の方の内容」(③1)にの方の内容 「□3の方の内容」(③1)にの方の内容 「□3の方の内容」(③1)にの方の内容 「□3の方の内容」(③1)にの方の内容 「□3の方の内容」(③1)にの方の内容 「□3の方の内容」(③1)にの方の内容 「□3の方の内容」(□3の方の内容)(□3の方の内容	181.25千円 「講像の変化に伴い見直す必要があっ の進行管理を行う。	の 2,175 日 2,175 日 2,175 日 2,175 日 2,175 日 2,175 日 3 2,	○②事前確認での:	想 で	でなかった どおりでなかった原属 は等では実施できな 対性がきではなかが にでいるでは は現の実現に貢献した では保保された の内容 のでは	果に応じ、改善 マー	○ 1775	・必要性の理由 ・必要性の理由 ・必要性の理由 ・病の程度・内 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内	容 「であった原因> について かった た原因>	2, 17/2 改善検診 O N 要要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要
事業費(予算(決算)額十正職員人件] (11) 単本費用 (車業費/予算用 (主事業の評価(D0+CHE) 評価(D0+CHE) 評価(D0+CHE) 評価(D0+CHE) 評価(D0+CHE) 評価(D0+CHE) 評価(D0+CHE) 評価(D0+CHE) 評価(D0+CHE) おった。 (2) 事業景はまった。 (本) のののののののではまった。 (本) ののののではまった。 (本) のののののではまった。 (本) のの記念 (1) 目標のである。 (2) 事業費が高いまった。 (3) 目標に表示する。 (3) 目標に表示する。 (4) 日標に表示する。 (5) 日標に表示する。 (6) 日標に表示する。 (7) 日標に表示する。 (1) 日標ととのの協働のの出来を進めいまった。 (1) 目標ととの協働のの出来を進めいまった。 (2) 事業費が高いまった。 (3) 目標に表示する。 (3) 目標に表示する。 (4) 日本のの記述を表示する。 (5) 日本のの記述を表述を進める。 (2) 事業費用(D1・大学の記述を表述を進める。 (3) 日本のの記述を表述を建める。 (4) 日本のの記述を表述を建める。 (5) 日本のの記述を表述を建める。 (2) 事業を定述を建せまる。 (2) 事業を定述を表述を建せまる。 (2) 事業を定述を表述を建せまる。 (2) 事業を定述を表述を定述を表述を建せまる。 (3) 日本のの	(理由) □ (型) □ (型	成27年度に改定 では、	● されたもので、いる 事 前 されたもので、いる いっとが定められている である 大りより、施策の目標の であるよりより、施策の目標の 「②3現況当等の 「②3現況当等の 「□3の」(③値と敗すべたのを対す 「□3の」(③値と敗すべきでので、果物管理技術のの 「□3の。」(③4)にの内容 「□3の。」(③1)にの内容 「□3の。」(③1)にの内容 「□3の。」(③1)にの方の内容 「□3の。」(③1)にの方の内容 「□3の方の内容」(③1)にの方の内容 「□3の方の内容」(③1)にの方の内容 「□3の方の内容」(③1)にの方の内容 「□3の方の内容」(③1)にの方の内容 「□3の方の内容」(③1)にの方の内容 「□3の方の内容」(③1)にの方の内容 「□3の方の内容」(③1)にの方の内容 「□3の方の内容」(③1)にの方の内容 「□3の方の内容」(□3の方の内容)(□3の方の内容	181.25千円 「講像の変化に伴い見直す必要があっ の進行管理を行う。	の 2,175 日 3 日 3 日 3 日 3 日 4 日 4 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5	○②事前確認での:	想 で	だおりでなかった原配 が特等では実施できな 変効性がなかった層 は実施できな 変効性がなかった層 は標の実現に貢献した で確保された のな内容(又は今後 場合にはその内容) の②目標標の (%) (%) (%) (%) (%) (%) (%) (%) (%) (%)	果に応じ、改善 マー	0 1775	・必要性の理由 ・必要性の理由 ・必要性の理由 ・病の程度・内 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内	容 であった原因> について かった た原因>	2, 17/2 改善検診 O N 要要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要